

【担当教員名】 黒川幸雄・大竹朗・松永篤彦 瀬崎学・小島肇		対象学年	3	対象学科	理学
		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2単位	時間数	60
【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】 1 呼吸循環代謝系の理学療法評価学を学習し、かつ基本的実習を行なう。					
【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】 1 呼吸理学療法の基本的評価方法を説明でき、かつ基本的な評価を実施できる。 2 循環の理学療法の基本的評価方法を説明でき、かつ基本的な評価を実施できる。 3 代謝の理学療法の基本的評価方法を説明でき、かつ基本的な評価を実施できる。					
回数	授業計画又は学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員		
1, 2, 3, 4, 5 6, 7, 8, 9, 10	呼吸の理学療法の評価方法の学習・実習を行なう。（集中授業18年前期中） 呼吸患者のADL, 呼吸法、聴診法など	1, 2, 3	講義及び実習 大竹朗・助手		
11, 12, 13 14, 15	循環の理学療法の治療方法学習・実習を行なう。（集中授業平成18年前期中） 循環障害患者の評価方法、リスク管理など	2, 3	講義及び実習 松永篤彦・助手		
16, 17, 18, 19	代謝疾患の理学療法の基礎的評価などの方法を学習する。	3	講義及び実習 黒川幸雄・助手		
20, 21, 22, 23	呼吸障害の評価の臨床	1	講義及び実習 瀬崎学・助手		
24, 25, 26 27, 28	呼吸評価の応用	1, 2, 3	講義及び実習 小島肇・助手		
【使用図書】					
教科書	1 理学療法ハンドブック3巻 2 標準理学療法学 運動療法学 各論	共同医書出版 医学書院	8000円 5600円（他の科目でも使		
参考書	1 随時配布				
その他の資料	その他必要に応じて資料を準備する				
【評価方法】 出欠、授業参加態度、レポート、期末試験、 などを総合して評価する。		【履修上の留意点】 予習・復習を行なう。 実習行なえる軽装で出席 私語・携帯など授業中は禁止			